

第1回 ワークショップの目的と地域の現状を知ろう

テーマ：私と交通 ～「日頃、どのような外出をしていますか？」「外出についてどのようなことで困っていますか？」

グループワークの内容	深沢区域	引田・代継・網代区域		草花折立下区域	東秋川橋西側区域
		網代	引田・淵上・代継		
外出の目的と目的地	全体的に「通勤」「通院」「買物」が多く、通学や趣味・付き合い・娯楽等について一部の方が指摘。行き先は市内及び近隣市町が大半。	「通勤」「通院」「買物」が主な目的で、外出先はいずれも市内各地、近隣市町などが主。	「通勤・会議」「通院」「買物」が主な目的で、通勤等においては都心等もあるが、その他は市内各地及び近隣市町などが主。	全体的に「通院」と「買物」が多く、遊び、仕事（会合）、娯楽等について一部の方が指摘。	全体的に「通院」と「買物」目的が多く、外出先についても市内各地及び近隣市町などが主。
交通手段	多くの方が自家用車利用だが、武蔵五日市駅からJRを利用する場合は自家用車又はご家族の送迎。一部でバイク、徒歩、自転車の方もいる。	市内や近隣市町への外出は自家用車利用が大半だが、家族に送迎を頼む人も多い。通勤等では武蔵増戸駅まで徒歩、自転車、家族の送迎などを利用。	市内や近隣市町への外出は、基本的に自家用車を使用。周辺の移動では自転車や徒歩。通勤ではバスの利用もある。	多くの方が自家用車利用だが、ご家族の送迎や、徒歩、自転車の方、また福生駅から鉄道利用の方もいる。	自家用車利用が大半だが、通勤にはJRも利用されている。また、区域内や近隣市町までの移動では自転車が利用されている。
外出で困っていること（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・車に乗れなくなった時に、交通手段がないため、移動できなくなる。 ・道が狭いため広げてほしい。 ・雪が降ると、降雪や路面凍結により運転できないばかりかタクシーも来ず、移動できなくなる。 ・体調が悪いときなど、自分で運転できないときは、家族がいないと外出できない。 ・夜間は運転が怖いので外出できない。 ・鉄道駅・バス停が遠い。 ・終電で帰った時に駅でタクシーの待機が無い場合があり、不便。 ・来訪者は、車ですれ違える場所がわからず、狭い道を突っ込んでくるため、怖い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に車に乗れなくなった時を考えると、バスも何も無い（そのため、現状では高齢になっても車に乗り続けるしかない）。 ・鉄道駅やバス停が遠く、電車、バスとも本数が少なく不便。 ・高低差があり、外出が大変。 ・道路が狭い。 ・雪が降ると坂道が凍結するので危険。 ・駅周辺の駐車場を利用すると、駐車料金がばかにならない。 ・タクシーは不便（運賃が高い、呼ぶのに時間がかかる、利用できないことも）。 ・夜は道が暗く、遅い時間は歩いて帰れない。子ども一人では心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停が遠い、バスが不便。 ・自家用車以外の交通手段がない。 ・自家用車の運転ができなくなると、外出しなくなる。 ・バスは本数が少ない。 ・タクシーが不便（特に介護タクシーは料金が高い）。 ・武蔵引田駅周辺は、駐車スペースが少ない。 ・南北方向の交通手段がない。 ・南北方向の坂が大変（特に北行き）で、雪の日などは坂が上がれず広い道まで出られない。 ・普段ほとんどバスに乗らないため、バスがどこまで行っているかも知らない。 ・自分で運転できない人は、生協やスーパーの宅配サービスを活用している。 ・るのバスは乗ったことがなく、滅多に見ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停が遠い・バスが不便。 ・免許を返納すると交通手段が無くなるため不安。 ・坂が多く、徒歩や自転車での移動が困難。 ・行きは家族に送迎を頼めても、帰路まで頼むのは気兼ねするため、結局自力で戻らざるを得ない。 ・送迎を友人に頼むのは気兼ねする。 ・市内の移動では、るのバスも使うが、行きはタイヤに合わせられても、帰りに都合の良い便があるとは限らないため、徒歩等になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭く、歩行者が危険、自動車のすれ違いや自転車の追い抜きもできない、救急車が通れないときもあるなど問題が多い。 ・抜け道として使っている車がスピードを出して危険。 ・車がないとどこへも行けない。 ・大雪の時は除雪されない。 ・免許を返納すると交通手段がなくなる。 ・歩道がない、狭い。 ・どこへ行くにも坂を上がらなければならない。 ・バス停が遠い。 ・バスは帰りの時間が合わず、帰ってこれなくなる。 ・バスは乗らないから、乗り方が分からない。 ・電車は本数が少なく、拝島で乗換えも必要で不便。 ・雨が降ると自転車が使えない。

第2回 地域の交通のあるべき姿を考えよう

テーマ：これからもこの地区で住み続けるためにこの地区の公共交通に必要と思う機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？

グループワークの内容	深沢区域	引田・代継・網代区域		草花折立下区域	東秋川橋西側区域
		網代	引田・淵上・代継		
地域の交通のあるべき姿（特に重要だと思うもの）	<p>○いつでも利用できるドア to ドアの交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な時に乗れる交通。 安価なタクシー。 自宅から目的地まで行ける交通。 タクシー券（自由な時間に利用できる）。 <p>○病院や駅までや、買物用に運行してくれる交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院まで行く交通。 武蔵五日市駅や、できれば秋川駅まで行く交通。 食べ物がないと生きていけない。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 積雪時の交通の確保。 運転出来なくなった時のための交通。 住民主体の交通（市から自治会へのワンボックスカー貸与）。 安価（300円/回程度）。 小型のバス。 必要な運行頻度を満たす。 	<p>○利用したいときに利用できる。タクシー割引</p> <ul style="list-style-type: none"> タクシー利用補助（利用券）の配布。 <p>○近所同士による相乗り、乗合タクシー</p> <ul style="list-style-type: none"> 出来れば市から自治会へ車両を貸与。 行政と地域で費用分担（タクシーは高額になる）。 利用したいときに利用できるようにある程度の台数を確保。 <p>○自治会への電動自転車貸与</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政が自治会へ電動自転車を貸与し、自治会会員で相互利用する。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 行き先：武蔵増戸駅 手段：小型バス 大手スーパー等による無料の送迎バスの運行。 	<p>○高齢者に優しい交通（＝誰もが使いやすい交通）</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の行動範囲を拡大するための足の確保。 運転できない人も利用できる交通。 ドア to ドアの交通。 公立阿伎留医療センターなど通院で利用できる。 <p>○南北方向の交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 段丘の定点間の短時間運行。 駅まで（特に朝夕）のアクセス。 JR駅まで行くバス（自宅から200m程度で乗れる）。 駅、病院、イオンなどへの定時運行。 市内の病院、スーパーなど巡回。 <p>○安い料金</p> <ul style="list-style-type: none"> タクシーより安く。 ワンコイン程度。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期運行/デマンド運行の併用。 るのバスを使いやすくする。 小型車の運行（軽自動車、ミニバンなど裏通りを走れる交通）。 運行頻度は午前・午後の2回、1日に4～5便（＝8～10往復）など。 バスがスムーズに走れるような道路整備。 人が集まるようにするための学校、病院、会社、ショッピングモールなどの地域開発。 	<p>○るのバスを通す</p> <ul style="list-style-type: none"> るのバスを小型化し、区内を3つに区分して運行するとともに、急坂下（草花団地内など）まで通してほしい。 福生駅までの循環バス。 <p>○タクシー代の補助、乗合タクシーの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院に行くときに利用するタクシー料金の割引。 るのバス運行までのタクシー代補助。 草花団地内などはタクシー型を走らせる。 自宅から目的地まで行けるようにする。 <p>○駅、病院等への足の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 福生などの鉄道駅や病院への足を確保する。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 路線バスの利便性向上（ルート変更、バス停の移動等）。 隣接市町、企業等との連携。 折立地区専用車の導入。 市営自転車の整備。 	<p>11月17日（土）19時～ 開催済み</p> <p>（結果整理中）</p>